

経営比較分析表（令和3年度決算）

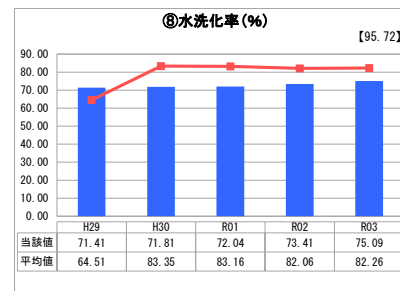
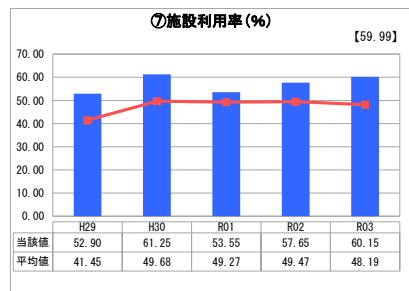
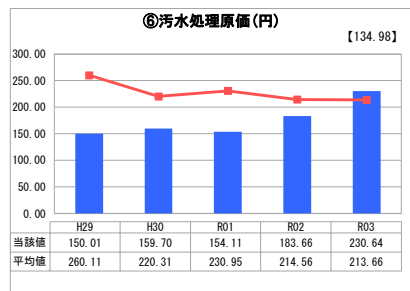
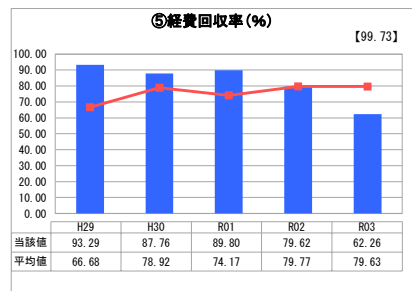
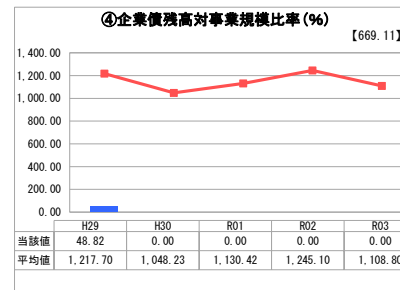
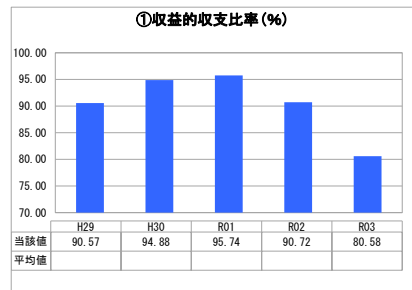
宮崎県 川南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	22.74	76.48	2,750

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
15,284	90.12	169.60
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,444	1.82	1,892.31

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は令和2年度より法適用化に向けての準備を進めており、総費用が上昇傾向にあるため、減少していると考えられます。

④企業債残高対事業規模比率は、供用開始から15年以上が経ち、新たな設備投資が出てくる時期にきており、今後上昇していくことが見込まれるため、計画的な更新・改修工事を考えております。

⑤経費回収率は、総費用の増加が数値に表れていると考えられます。法適用化後は、以前のような数値に戻るものと考えております。

⑥汚水処理原価は、ここ数年上昇傾向にあります。法適用化後は以前の水準に戻るものと考えております。

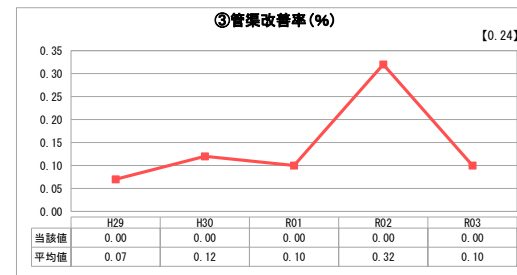
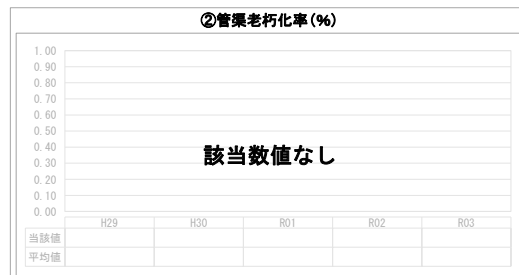
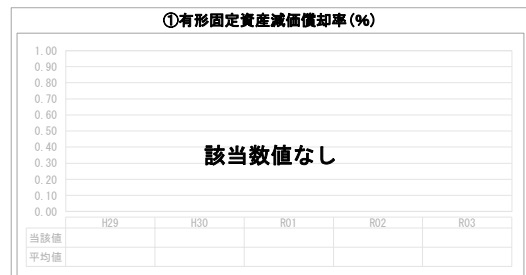
⑦施設利用率は、ここ数年上昇傾向にあります。今後も微増ながら上昇していくものと見込んでおります。

⑧水洗化率は、微増傾向にあります。今後も上昇していくものと見込んでおります。

2. 老朽化の状況について

供用開始から15年以上経っているため、機器の改修等が出てきております。川南町ストックマネジメント計画に基づき、更新工事を実施していきたいと考えております。

2. 老朽化の状況



全体総括

処理区域内の接続人口微増により、ここ数年、施設使用率や水洗化率が上昇傾向にあり、今後もある程度の時期まで、この状況が続くものと推測しております。

また、施設の改修等も始めている時期なので、今後の動向も踏まえ、法適用化を見据えた経営を進めていく必要があると考えております。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。